



私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

2023年6月30日

農林中央金庫

農中信託銀行株式会社

## 株式会社C&Fロジホールディングスとのグリーンローンの契約締結について

農林中央金庫（代表理事専任：奥和登）と、株式会社C&Fロジホールディングス（代表取締役 社長執行役員：綾宏将、以下「C&Fロジホールディングス」）は、このたび農中信託銀行株式会社をアレンジャー、株式会社三菱UFJ銀行をコ・アレンジャーとして、環境問題解決に取り組む2つの物流倉庫新築プロジェクト（※）に対する資金について「グリーンローン」によるシジケーション方式のタームローン契約を締結しました。グリーンローンによる資金調達については、低温食品物流企業においてはC&Fロジホールディングスが初めてとなります。

（※）2つの物流倉庫を新築するにあたり、「①CASBEE認証や建築確認申請時の省エネ適合性判定など省エネ性能」、「②自然冷媒を利用した冷凍機の導入や太陽光パネルの設置」、「③荷主・ドライバーにとって効率的な設備」、「④従業員が心身ともに健康に働ける職場環境の向上」の4点に取り組むもの。

グリーンローンは、環境改善効果のある事業に必要な資金供給と、その事業の環境改善効果を評価することで、社会の持続可能性向上に向けた取組みを促進するものです。

C&Fロジホールディングスグループは、2022年5月、持続可能な社会の実現と、企業価値の向上のため「サステナビリティ方針」を定め、「サステナブル経営」の実践に取り組んでおります。本件のプロジェクトをはじめ、今後の倉庫等施設の新築・改築については、地球環境の保全に十分配慮し、持続可能な社会の実現に貢献することで、低温食品物流企業としての社会的責任を果たしていくこととしています。

なお、本資金用途における設備資金は、株式会社格付投資情報センターより、第三者評価を取得しており、「グリーンローン原則」および「環境省グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」の「グリーンローンに期待される事項」に適合していることを確認しております。

農林中央金庫は、2019年よりサステナブル経営をスタートさせるなか、2021年4月にグリーンローン原則等に準拠した資金用途限定のESGローン商品を創設しており、本件ローンによる資金供給を通じて、環境負荷の低減に貢献していくことを目指します。引き続き、投融資を通じて環境・社会問題の解決に貢献し、SDGsの実現をはじめとするサステナブル経営を推進してまいります。

### 【本件に関するお問い合わせ】

農林中央金庫 コーポレートデザイン部 広報コミュニケーション班 03-6362-7172

農中信託銀行 営業開発部

03-5281-1375

【本ローンの概要】

実行日	2023年 6 月 30 日
アレンジャー	農中信託銀行株式会社
コ・アレンジャー	株式会社三菱 UFJ 銀行
組成金額	110 億円
資金使途	物流センター建設資金
所在地	① 宮城県仙台市泉区明通3-26 ② 大阪府箕面市森町西3丁目1-1
貸出人（五十音順）	神奈川県信用農業協同組合連合会、株式会社京都銀行、株式会社きらぼし銀行、埼玉県信用農業協同組合連合会、東京都信用農業協同組合連合会、株式会社富山第一銀行、長野県信用農業協同組合連合会、農林中央金庫、兵庫県信用農業協同組合連合会、福岡県信用農業協同組合連合会、株式会社北洋銀行、株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行

以上